

公安委員会定例会議(第18回)の開催状況

第1 日 時 令和元年7月10日(水)

午後1時30分 ～ 午後5時10分

第2 出席者 渡部委員長、増田委員、曾我部委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官

生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長

警察学校長、情報通信部長、総務課長

第3 議事の概要

1 委員長説示

先日、東京で行われた全国公安委員会連絡会議に出席してきました。会議では、日本社会の変化に適応する警察運営について“10年後、20年後の日本社会がどのように変わっていくのか”と、“日本社会の変化に警察はどのように対応していくべきか”という二つの視点で講演がありました。これからの人口動態や生活スタイルの変化、財政状況の見通しなどから日本社会の変化に適応するには、今までと同じような警察活動では極めて厳しいと感じました。

これからは、新しい技術を取り入れる積極性や見直すべきものを見直す判断力がより一層重要であり、そのためには、知恵と勇気を出して対応していかなければなりません。

具体的な施策については、県警察において考えていただいているところですが、公安委員会も社会の現状をよく受け止めて、一緒になって考えていく必要があると感じています。

2 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録について

総務室から、令和元年第17回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

(2) 公安委員会苦情の受理等について

総務室から、公安委員会苦情の受理及び回答について伺いがあり了承した。

(3) 実地監査計画の作成について

警務部から、留置施設の管理運営等についての实地監査計画の作成について伺いがあり了承した。

(4) 自動車運転免許技能試験官の指定について

交通部から、自動車運転免許技能試験官の指定について伺いがあり了承した。

3 報告事項

(1) 令和元年6月定例県議会の開催結果について

総務室長から、令和元年6月定例県議会の開催結果について報告があった。

(2) 令和元年度愛媛県警察官等の採用募集活動について

警務部長から、令和元年度愛媛県警察官(高校卒程度)及び警察事務職員(初級)の採用募集活動について報告があった。

(3) 自転車盗難防止対策の試行結果等について

生活安全部長から、自転車盗難防止対策「えひめの愛錠ロック作戦」の試行結果と今後の方針について報告があった。

(4) 令和元年上半期における捜査支援室の活動状況について

刑事部長から、令和元年上半期における捜査支援室の活動状況について報告があった。

(5) 交通重大事故防止3か月対策(第2期)の実施結果について

交通部長から、交通重大事故防止3か月対策(第2期)の実施結果について報告があった。

◇ 委員から

横断歩道止まろうキャンペーンなど各対策の効果が出ていると感じている。引続き関係機関と連携しながら対策を進めていただきたい。との発言があった。

(6) 令和元年上半期の機動隊活動概況について

警備部長から、令和元年上半期の機動隊活動概況について報告があった。

(7) 禁止命令の実施について

生活安全部から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令及び実施状況について報告があった。

(8) 企業主導型保育事業に係る事件検挙について

生活安全部から、企業主導型保育事業に関する補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律違反の検挙について報告があった。

4 その他

委員から、「経営者対象の講習会で、日本には恥の文化があるという話の中で“五省”が紹介された。これは『至誠に悖るなかりしか・言行に恥ずるなかりしか・氣力に欠くるなかりしか・努力に憾みなかりしか・不精に亘るなかりしか』の五つで、昭和7年当時の海軍兵学校長であった松下元少将が創始したものである。日頃からこうした考えを実践していれば、公務員の言動が問題となるような事案は起こらないのではないか。自分の立場を考えた上で、いろいろなことに対処していかなければならない。」との発言があった。

以上